

## 「ハッ場ダム建設事業の検証に係る検討報告書（素案）」に対する関係住民の意見聴取

平成 23 年 11 月 7 日（月）13:00～14:40

さいたま新都心合同庁舎検査棟

発言者：意見発表者 17

こんにちは、世田谷から参りました●●と申します。よろしくお願ひします。このようなことは初めてですので、少し、原稿を読みながら話させて頂きます。座って失礼いたします。

ハッ場ダムの建設事業に関して、お伺ひいたします。私はこの夏、久しぶりに現場に行つて参りました。今まで何も無かつたところに何本も素晴らしい道が出来たり、橋が出来たりしてしまひ、びっくりいたしました。そこで見たことをもとにお伺ひいたします。このダムの建設に対して、浅間の爆発はどのように検証されているのでしょうか。過日、10月のことだつたと思うんですけども、知事のご発言では、「吾妻川まで爆発の影響は来ない、と聞いている。」とのお話でしたが、これは本当でしょうか。絶対に来ないという証拠もあるのでしょうか。今日、私が持つて参りました資料は、この1番、鎌原観音堂というお堂のことが書いてある資料をもつて参りました。ここは浅間の鬼押し出しのすぐ下にあるお堂の事なんですけども、このお堂の事が詳しく書いてあるウィキペディアというインターネットからとつた記事です。そこには、「天明3年に起つた爆発の時、土砂流れが起き、村が埋まり、その観音堂に逃げ込んだ人だけが助かつた。」と書いてあります。また、「その埋まつた石段の下から、2人の女性の遺体が発見された。」とも書いてあります。発掘されたのは約30年くらい前の事でしたが、私にとっては大変衝撃的な出来事でした。私は群馬の生まれですので、小さい頃から浅間の爆発の音を聞きながら育ちました。母は「浅間がはねる」なんていう言い方をしてしまひたけれど、ドーンという音がした後、しばらくして、カタカタカタと少し揺れます。その後なにやらパラパラと降つてくることもありました。また、朝起きると、霜が降りたように地面が白くなつてしまひました。群馬の人間にとつて、浅間の噴火はそれほど珍しい事ではありません。それだけ身近であります。だからこそ、また、噴火に鈍感になつてしまひている部分もあります。しかし、この観音堂の発掘による2人の女性の遺体発見というのは衝撃的で、浅間の噴火の恐ろしさを思い知らされました。また、その後、利根川下流のあちこちに、その時流された人たちの遺体を供養して下さつてしまひいるお寺がいくつもある事を知りました。また、前橋の福島橋付近、ここは私の嫁ぎ先のちょっと近くなんですけども、前橋の福島橋付近も、その時の土砂が民家に流れ込み、家々を埋めてしまつたそうで、近年、その、埋没した民家の発掘もされてしまひます。東京でも、その展示があつたと記憶してしまひます。それだけ大きな災害だつたという事です。このように、歴史的にみても、大きな被害があつたこの、浅間の爆発をどのようにお考えなのでしょう。それからこの資料の裏、資料2なんですけども、これは今年、夏に台風の長雨で紀伊半島に大きな被害が出ました。その時の新聞記事です。高さ80mにも及ぶ土砂ダムがあつという間に出来、その危険について毎日のように報道されてしまひました。どうなることかと冷や冷やしながら土砂ダムを見てしまひたけれども、その時のニュースによりますと、「排水手段について、どんな方法があるか検討段階。目処はまだ立てられない」、と国土交通省近畿地方整備局が対応に苦慮してしまひている様子が書いてあります。これと同じような、それとも、もっと大きいかもしれないんですけども、これよりもっと大きな土砂ダムが天明3年に出来ました。そこはまさしくあのダムサイトの場所です。あのダムサイトの場所に出来たんだと。そしてその時堰き止められた土砂は決壊し下流の地域を次々に飲み込みました。今回だつて、あの紀伊半島の土砂ダムは雨が止んだのでそのままになつてしまひましたけれども、結局、何も出来なかつた

のではないのでしょうか。3月11日の大震災を踏まえて、ということは何を踏まえるのでしょうか。地震でしょうか、それとも津波でしょうか。地震と津波だけの事ではないのではないのでしょうか。地震と津波の無い群馬では、何も踏まえなくても良いということでしょうか。それは違うと思います。起こるか起こらないか、どうでも良いと思っておられる事について、起こるか起こらないかという事について考えることをしない、という事でしょうか。それでは違うと思います。3月11日の大震災を踏まえて、という事は、それまで想定外として考えなかったことをもう一度よく、よく、考えてみましょう、ということではないのでしょうか。これだけ大きな被害をもたらした災害をもう一度想定内にすることが3月11日の大震災の経験を踏まえて、ということではないのでしょうか。土砂は、あのダムサイトの予定場所の所に溜まったのです。どこまで土砂が溜まったのか行って見て下さい。道がたくさん出来、山が削られていますよね。簡単に色々見られます。このような場所にダムを造って良いものかどうか、よく、よく検証して頂きたいと思います。自然は治められる、などと考えることは思い上がりです。想定外などと気安く言うてはいけないのでは無いのでしょうか。同じく、ウィキペディアの浅間山の記事も、「群馬県側の吾妻川には過去に山体崩壊に伴い、大規模な土石流が流下し、前橋市付近の広い地域に土砂が堆積した形跡があることから、長期的に見れば極めて大規模な防災対策が必要である。」。これだけ大きな災害が起きていますので、想定外などと気安く言うてはいけないことなのでは無いのでしょうか。今回の検証にはこのことが少し書かれていないように感じます。歴史学者それから地質学者も交えたもう少し詳しい検証をして頂きたいと思います。よろしくお願いします。

以 上